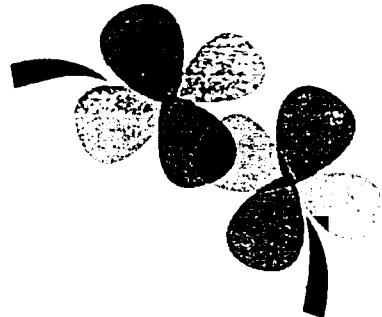
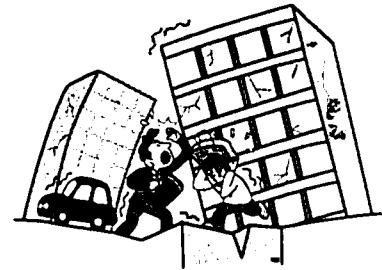


長岡小学校非常災害時児童保護マニュアル

めやす：震度5弱以上の地震発生や「特別警報」発令の場合			
時間帯	子ども	教職員	保護者
家にいるとき	<ul style="list-style-type: none"> 登校しない。 家族とともに行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅の損壊や家族の安否を確認しだい出勤する。 児童の安否を確認する。 避難施設（勤務校・公民館等）救援活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の保護、児童と共に行動する。
登下校のとちゅう	<ul style="list-style-type: none"> その場で安全な場所へ避難する。 頭部を守る。 落ち着いたら、学校・自宅・一時避難所（公園等）のうち、最寄りの所へ移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 担当地区に出向き、児童の安否を確認し、安全を確保する。 市より収容避難所開設指定があった場合は、勤務校の運営業務に従事する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校もしくは一時避難場所（公園）にいる児童を引き取る。 自宅周辺または通学路にて児童を保護する。
学校にいるとき	<ul style="list-style-type: none"> 机の下等その場の安全な場所へ避難する。 担任等の誘導に従い、グラウンド等安全な場所に移動する。 学級ごとに集合し、人員の確認を行う。 状況に応じて、登校班ごとになつたり、体育館に移動したりする。 保護者の引き取りを待つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 校長は保護者への児童引き渡しを教職員へ指示する。 欠席・停止児童一覧を作成する。 教務、生徒指導、情報教育各主任は「よつば99メール」、「本校ホームページ」、「緊急電話連絡網」を用い、児童の引き取りを保護者へ要請する。 電源喪失の場合は、職員玄関前にホワイトボードを設置し、お知らせを明示する。長岡公民館、各分館にも同様の内容を掲示する。 余震や校舎内破損状況を把握し、一定の安全が確認できた場合、帰りの支度をさせ体育館等に再度集合させる。（学級毎集合） 引き渡しは、児童調査票に記載されている引渡し者に限定する。 →引渡し者代理者の真偽は、必ず児童の反応を見て判断する。 よつば学童児童は、教職員がよつば学童指導員とともに引率し、学童へ引き渡す。 午後5時を過ぎても迎えに来られず、連絡のつかない家庭を訪問し、留守の場合は児童が学校待機している旨を貼り紙等で伝える。 児童全員の引き渡しを完遂する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校に児童を引き取りに行く。よつば学童保育所に入所させている保護者は、よつば学童保育所へ引き取りに行く。 <p>*児童調査票に、緊急時優先引渡し者を3名記載してください。</p> 

※ご家庭で見やすいところへ貼ってください。